

ワイヤレスステレオヘッドセット

型名 HA-S900XBT



* お買い上げありがとうございます。

● ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

☑ ユーザー登録のおすすめ

お買い上げいただきました製品について、下記アドレスのホームページより、「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと、製品のサポート情報、製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。
<http://www3.jvckenwood.com/reg/>



© 2016 JVC KENWOOD Corporation

B5A-1204-00

保証書

持込修理

お客様	お名前	ふりがな	様
	ご住所	〒 〇〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 電話 () - 〇〇〇 〇〇〇	
お買い上げ年月日		年 月 日	保証期間 本体1年間
お買い上げ店		住所・店名・電話	

お客様へのお願い

- 本取扱説明書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。購入日の確認できる書類(シールやレシートなど)の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
- ご贈答品などで、本書記載のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、株式会社JVCケンウッドおよびJVCケンウッドグループ関係会社(以下、当社)にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合わせの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。
- 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

- 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
 - 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

保証とアフターサービス

保証書

所定事項記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。保証期間はご購入の日より1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。故障およびその他の状況により、修理ではなく製品交換になる場合がありますので、ご了承願います。お客様からご提供いただいた個人情報(保証期間中、およびその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください)。

- 保証期間中、取扱説明書および本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理をさせていただきます。商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買い上げの販売店、またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- 次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合、または字句が書き換えられた場合。
 - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定以外の使用電源(電圧・周波数)による故障および損傷。
 - 不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
 - 一般家庭用以外(例えば業務用などへの長時間使用および車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - 消耗品(電池、イヤークラスプなどの消耗品)。
 - 持込修理の対象商品を直接当社へ送付した場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行った場合には、出張料はお客様負担とさせていただきます。
- この保証書によって株式会社JVCケンウッドおよびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

ご相談や修理は

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などで困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談 JVCケンウッドカスタマーサポートセンター	
☎ 0120-2727-87	
携帯電話・PHS	一部のIP電話・FAXなどからのご利用は
携帯電話・PHS	0570-010-114 (ナビダイヤル)
一部IP電話	045-450-8950
FAX	045-450-2308
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12	

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

● 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる人への危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- 危険** 死亡、または重傷を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの。
- 警告** 死亡、または重傷を負う可能性があるもの。
- 注意** 傷害を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

● お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号

危険

- 端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない
- 火の中に投入したり、加熱しない高温での充電・使用・放置をしない
発熱や発火、破裂の原因になります。

警告

- 分解、改造しない**
故障、発熱、火災・感電の原因になります。
- USBケーブルは確実に差し込む**
差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。
- ぬれた手で本体や、USBコードをさわらない**
発火や、感電の原因になります。
- 自転車・自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しない**
交通事故の原因になります。
- 歩行中にご使用になる場合は、周囲の交通に十分注意する**
交通事故の原因になります。

注意

- 湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する**
発熱や発火、感電の原因になります。
- 本機を使用するときは、音量を上げすぎない**
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。
- 火のそばやストーブのそば、車内、お風呂場など高温、高湿になる場所で使用したり、放置しない**
発熱や発火、破裂の原因になります。
- 充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかぶせない**
発熱や発火の原因になります。
- USBケーブルが傷んだり、端子の差し込みがゆるいときは使用しない**
発火や感電の原因になります。

電波について

● 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

2.4 FH 1	2.4: 2.4 GHz帯を使用する無線機器です。
	FH: FH-SS変調方式を表します。
1: 電波と干渉距離は10 mです。	
全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。	

本機の使用周波数帯(2.4 GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変更するか、または本機の運用を停止(電波の発信を停止)してください。
- そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
- 使用可能距離は見通し距離約10 mです。鉄筋コンクリートや金属の壁等をはさんで本機とご使用のBLUETOOTH機器を設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。
- 下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じる場合があります。
 - 2.4 GHzの周波数帯域を利用する無線LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。
 - ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CSチューナー、VICSなどのアンテナ入力端子を持つAV機器の近く。音声や映像にノイズがのることがあります。
- 本機は電波を使用しているため、第3者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

Bluetooth® ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、株式会社JVCケンウッドはライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

BLUETOOTHについて

BLUETOOTHは、デジタル機器同士で通信を行うための無線通信規格のひとつです。BLUETOOTHには、通信の用途に応じて定められた「プロファイル」というプロトコル(通信手順)が規定されています。本機が対応している「プロファイル」については、主な仕様(第4ページ)をご覧ください。

主な仕様

●通信仕様

通信方式	BLUETOOTH 標準規格 Ver.3.0
出力	BLUETOOTH 標準規格 Power Class 2
最大通信距離	約10 m*1
対応 BLUETOOTHプロファイル	A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)/AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile)/HFP(Hands-Free Profile)/HSP(Headset Profile)
対応コーデック	SBC, AAC, aptX
対応コンテンツ保護	SCMS-T 方式

*1 通信距離は目安です。使用環境により変わる場合があります。

●ヘッドホン部

型式	ダイナミック型
出力音圧レベル	110 dB/1 mW*2
再生周波数	10 Hz~25,000 Hz*2
インピーダンス	32 Ω
最大許容入力	1,000 mW(IEC*3)*2
入力プラグ	φ3.5 mm ステレオミニプラグ

*2 付属ヘッドホンケーブル使用時

*3 IEC(国際電気標準会議)規格

●電源 / 一般

電源	内蔵リチウムポリマー充電電池
電池持続時間	約10時間*4
充電時間	約2時間
使用温度範囲	5℃~40℃
質量	210 g(内蔵リチウムポリマー充電電池含む)
付属品	ヘッドホンケーブル(1.2m) 充電用USBケーブル(マイクロUSB)

*4 使用条件により異なります。

● 本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

iPhone, Siriは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。Androidは、Google Inc.の商標です。Nマークは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。

使用上のご注意

- ヘッドホン装着時には、可動部への髪などはさみこみにご注意ください。
- ヘッドホンなどが直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止してください。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 冬場など乾燥した場所では、静電気により耳に刺激を感じる場合があります。
- 落としたり、ぶつけたり、強いショックをあたえないでください。
- 許容入力以上の音量を加えると、音が歪んだり、振動板を壊す場合がありますのでご注意ください。
- 本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- 心臓にペースメーカーを装着している方はBLUETOOTH機能を使用しないでください。ペースメーカーが、本システムの電波の影響を受けるおそれがあります。
- 病院などの医療機関、医療機器の近くではBLUETOOTH機能を使用しないでください。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。
- 航空機内ではBLUETOOTH機能を使用しないでください。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。
- イヤーパッドは消耗品です。通常使用や保存した状態でも、経年変化で自然劣化する場合があります。
- ヘッドホン本体が汚れた場合は、水に濡らした布をよくしぼって表面をふいてください。

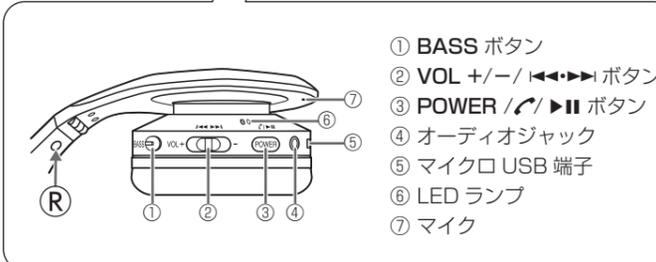
充電式電池のリサイクルについて



本機に内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

各部の名称



- ① BASS ボタン
- ② VOL +/- / ◀▶▶▶ ボタン
- ③ POWER / ◀▶▶▶ ボタン
- ④ オーディオジャック
- ⑤ マイクロ USB 端子
- ⑥ LED ランプ
- ⑦ マイク

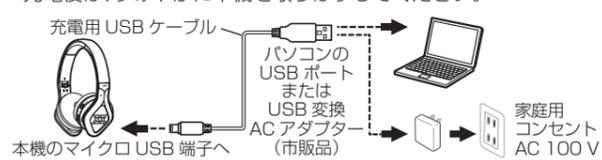
対応機種
機種によっては操作できない機能があります。スマートフォンなどの対応機種については、当社のホームページをご確認ください。
<http://www3.jvckenwood.com/accessory/support/>

充電のしかた

充電には、付属の充電用USBケーブル以外を使用しないでください。付属の充電用USBケーブルを他機器の充電などに使用しないでください。

- 1 マイクロUSB端子に充電用USBケーブルを接続する
- 2 充電用USBケーブルをパソコンのUSBポート、またはUSB変換ACアダプター(市販品)に接続する

- ・LEDランプが赤色に点灯し、充電が始まります。充電が完了すると、LEDランプは消灯します。
- ・充電には約2時間かかります。
- ・充電中は、本機を操作できません。
- ・パソコンから充電する場合は、パソコン本体のUSBポートからの充電が途中で止まらないよう、パソコンの電源や設定をご確認ください。
- ・充電後は、すみやかに本機を取りはずしてください。



本機は内蔵型の充電電池を使用しています。お客様による充電電池の取り外しや交換はできません。

電池残量のお知らせ

電池残量がほとんどなくなると、本機のLEDランプが赤くゆっくりと点滅します。そして10分おきに「ピポピポ」と音が鳴ります。

LEDランプについて

本機LEDランプの点滅・点灯表示で、動作の確認をすることができます。

動作	LED表示 (●: LED青色 ●: LED赤色)
機器接続待ち	● ● ● ● 点滅
ペアリング中	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●● 交互に点滅
機器接続完了	● ● ● ● 点滅
音楽再生中	● ● ● ● ゆっくり点滅
電池残量わずか	● ● ● ● ゆっくり点滅
充電中	● ● ● ● 点灯

ペアリングする

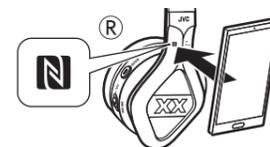
本機で音楽を聞いたり通話するには、事前にご使用のBLUETOOTH機器(以下、相手機器)とペアリングする必要があります。

ペアリングにはNFCと手動で行う方法があります。以下の説明にしたがい、いずれかの方法で行なってください。

NFCでペアリングする

NFCの機能を搭載したスマートフォンやタブレットなどを本機のNマーク部分にタッチするだけでBLUETOOTHのペアリングができます。以下の手順で接続できない場合は手動でペアリングしてください。対応機器はAndroid4.1以降のNFC対応のスマートフォンです。操作を始める前に、スマートフォンのNFC設定(Reader/Writer,P2P)をONにしておいてください。

- 1 スマートフォンを本機のNマークにタッチする
 - ・本機が他機器と接続中はペアリングできません。本機の電源を切ってから行ってください。



- 2 スマートフォンに確認画面が表示されたら「はい」をタップする
- 3 「プ」と音が鳴り、本機のLEDランプが青く点滅していることを確認する
- 4 スマートフォン本体を本機から離す
 - ・スマートフォンをタッチしたままにすると接続が切れるなど不安定な状態になることがあります。

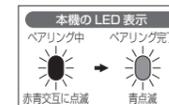
※接続中にスマートフォンを本機のNマークにタッチすると切断されます。また機器接続待ち中にタッチすると接続されます。

マルチペアリング

本機は最大8台のBLUETOOTH機器のペアリング情報を登録できます。9台目の機器をペアリングした場合、もっとも古い機器の情報が削除されます。

手動でペアリングする

- 1 本機の電源が切れている状態で、POWERボタンを押し続け(6秒以上)、LEDランプが赤青交互に点滅したら離す(LEDランプの点滅と同時にヘッドホンから「ピポ」と音が鳴ります。)
- 2 相手機器の電源を入れ、ペアリングができる状態にする
 - Androidの場合(例) 「設定」、「無線とネットワーク」の順にタップする 「Bluetooth」がオフになっている場合は、オンにする つづいて、「Bluetooth設定」、「端末のスキャン」(もしくは準じる項目)の順にタップする
 - iPhoneの場合(例) 以下のいずれかの手順を参考にしてください。 「設定」、「Bluetooth」の順にタップする または、「設定」、「一般」、「Bluetooth」の順にタップする 上記のいずれの場合も、「Bluetooth」がオフになっている場合は、オンにする
- 3 相手機器で「S900XBT」を選ぶ
 - 本機と相手機器が接続されます。
 - ・ペアリング中に、PINコードの入力を求められる場合があります。そのときは、本機のPINコード「0000」を入力してください。
- 4 「プ」と音が鳴り、本機のLEDランプが青く点滅していることを確認する



電源を入れる(接続する)

ペアリングが完了した機器と接続します。

- 1 ヘッドホンから「ピポパポ」と音が鳴り、LEDランプが青く点灯するまでPOWERボタンを押し続ける(約4秒間)
 - ・本機は、前回接続したBLUETOOTH機器に自動的に接続を試みます。接続できた場合は、LEDランプが青く点滅し続けます。
 - ・LEDランプが赤く点滅し続けている場合は、本機と相手機器がペアリング、または接続できていません。
 - ーペアリングが完了していない場合は、「ペアリングする」(11、12 ページ)をご覧ください。
 - ーペアリング済みの場合は、手順2に進んでください。
- 2 相手機器の電源を入れ、接続できる状態にする
 - Androidの場合(例) 「設定」、「無線とネットワーク」の順にタップする 「Bluetooth」がオフになっている場合は、オンにする つづいて、「Bluetooth設定」をタップする
 - iPhoneの場合(例) 以下のいずれかの手順を参考にしてください。 「設定」、「Bluetooth」の順にタップする または、「設定」、「一般」、「Bluetooth」の順にタップする 上記のいずれの場合も、「Bluetooth」がオフになっている場合は、オンにする
- 3 相手機器で「S900XBT」を選ぶ
 - 本機と相手機器が接続されます。
- 4 本機のLEDランプが青く点滅していることを確認する

音楽を聞く

本機で音楽を聞くには、事前に相手機器と接続する必要があります。「電源を入れる(接続する)」(13 ページ)の手順に従って、本機と相手機器を接続してください。

音楽を再生する / 一時停止する

- ▶▶ ボタンを短く1回押すと音楽を再生します。また、再生中に▶▶ ボタンを短く1回押すと一時停止します。
- ・スマートフォンなどの場合、音楽再生プレーヤーを起動してから、本機を操作しないと再生を開始しないことがあります。
- ・本機の電源を入れ、相手機器との接続直後、または相手機器の電源を入れてからの数秒間は、再生操作で音が途切れる場合があります。

次の曲にすすむ / 前の曲へもどる

- 再生中に◀◀▶▶ ボタンを1回押すと、次の曲にすすみます。
- 再生中に◀◀▶▶ ボタンをすばやく2回押すと、曲の頭または前の曲へもどります。

音量を調節する

- VOL +/- ボタンを + 側に傾けると音量が大きく、-側に傾けると小さくなります。
- ・+ あるいは-側に傾け続けると、連続で音量が変わります。
- ・音量が最大または最小になると、本機から「ピー」と音が鳴ります。
- ・相手機器の音量もあわせて調節してください。

低音(BASS)を調節する

- 音楽を再生中にBASSボタンを2秒間押し続けると、本機から「ププ」と音が鳴り、低音機能の入/切が切り換わります。

*相手機器によっては、操作できない機能があります。

付属のヘッドホンケーブルで接続して音楽を聞く



- ・ヘッドホンケーブル接続中は、相手機器で再生や音量調節の操作を行なってください。

通話する

- ・本機で通話するには、事前にハンズフリーに対応した相手機器と接続する必要があります。
- ・「電源を入れる(接続する)」(13 ページ)の手順に従って、本機と相手機器を接続してください。

電話を受ける

- 本機から着信音が聞こえたら、◀ ボタンを短く1回押す
- ・音楽を再生中に着信すると、音楽は自動的に停止します。
- ・スマートフォンなどの機種によっては、スマートフォン側の着信音を変更しても、本機固有の着信音しか鳴らないものがあります。

着信を拒否する

- 着信中に、ヘッドホンから「ププ」と音が鳴るまで ▶ ボタンを押し続ける(約2秒間)

通話音量を調節する

- 通話中にVOL +/- ボタンを傾ける
- + 側に傾けると通話音量が大きく、-側に傾けると小さくなります。

マイクを切る

- 通話中にVOL +/- ボタンを1回押す
- 相手先に自分の声が聞こえなくなります。もう1度押すとマイクが入ります。

電話を切る

- 通話中に ▶ ボタンを1回押す
- ・音楽を再生中の場合、通話が終了すると、音楽再生が再開されます。

ボイスダイヤル、Siriを起動する

- 着信中、通話中以外ときに、VOL +/- ボタンを約2秒間押し続ける

*スマートフォンによっては、操作できない機能があります。

電源を切る

- ヘッドホンから「ピポパポ」と音が鳴り、LEDランプが赤く点灯するまでPOWERボタンを押し続ける(約3秒間)

オートパワーセーブ(節電機能)

- 機器接続待ちの状態が5分間続くと、本機の電源が自動的に切れます。

故障かな?と思ったら

症状	対処
電源が入らない	充電をしてください。
ペアリングできない	本機と相手機器を1m以内に近づけて、再度ペアリングをしてください。
NFCで接続できない	・スマートフォンにケースを付けている場合は、ケースをはずしてください。 ・本機と相手機器のNマークを合わせてタッチしてください。 ・スマートフォンのNFC機能が有効になっているか確認してください。
相手機器を本機に接続後、すぐに動作しない	相手機器によっては、本機と接続してLEDランプが青くなくても、接続動作の時間差により、すぐに動作しない場合があります。
音楽が聞こえない	・相手機器はA2DPのプロファイル(4 ページ)に対応していますか。相手機器の説明書をご確認ください。 ・相手機器で音楽を再生してください。
本機から相手機器を操作できない	相手機器はAVRCPのプロファイル(4 ページ)に対応していますか。相手機器の説明書をご確認ください。
通話できない	・相手機器との接続が正常にできているかご確認ください。 ・相手機器はHFPのプロファイル(4 ページ)に対応していますか。相手機器の説明書をご確認ください。
音が出ない	・相手機器との接続が正常にできているかご確認ください。 ・本機および相手機器の音量を調節してください。
音が途切れる、または動作する反応が悪い	・スマートフォンなどで複数のアプリケーションが起動していませんか。ご使用にならないアプリケーションを終了してください。 ・本機の電源を入れ、相手機器との接続中、または相手機器の電源を入れてからの数秒間は、再生操作で音が途切れる場合があります。 ・電波を遮ってしまう物、壁、人体が本機と相手機器の間にある場合、音が途切れたり、動作反応が悪くなる場合があります。
音がひずむ	・本機または相手機器の音量を下げてください。 ・充電をしてください。
音が途切れる、ノイズ(雑音)が出る	・2.4 GHzの周波数を使用する機器(電子レンジ、無線LAN、コードレス電話など)を本機から離してください。 ・充電をしてください。
ワンセグの音声がかたくなる	aptXはSCMS-Tに対応していません。相手機器でaptXを利用しない設定にして再度接続を行なってください。
充電できない	・パソコンの電源が入っているか確認してください。 ・本機とパソコン、またはUSB変換ACアダプター(市販品)が付属USBケーブルでしっかり接続されているか確認してください。

*電源が切れない、またはハングアップなど動作が不安定な状態になった場合は、一度、本機を充電することでリセットが掛かり、本機が復帰します。